

【第3章】

伊丹市就学前施設再編計画



— 目 次 —

1. 公立幼稚園の再編	
(1) 基本的な考え方	1
(2) 市所有の土地を活用した再編	2
(3) 通園距離・安全性に考慮した再編	2
2. 公立保育所における施設の老朽化	
(1) 施設の現状	4
(2) 老朽化対策の検討	4
3. 認定こども園化方針	
(1) 基本的な考え方	5
(2) 実施方針	6
(3) 認定こども園整備に伴う幼児教育の充実	6
(4) 整備計画案	
① Aブロック	7
② Bブロック	8
③ Fブロック	9
<参考> Aブロックにおける保育所一部新築移転	10
4. 就学前施設再編案	11
5. 今後の方向性	12

1 公立幼稚園の再編

(1) 基本的な考え方

施設の教室等の保有条件や地理的なバランス、ブロック内の就学前施設の状況等を考慮し再編します。

存続園と再編園を決定する基準としては、まずは幼稚園の施設要件を満たす必要があります。

保有教室については、5歳児2クラス、4歳児2クラス、3歳児1クラスの合計5クラスを保有している必要があります。【基準①】

園庭については、幼稚園の園庭基準で5クラスでは、560㎡以上保有している必要があります。【基準②】

次に、市民ニーズを反映するため、子ども・子育て支援新制度施行後の入園希望者数を勘案し、施設要件を満たす園の中から市民ニーズの高い園を存続園とします。

平成27年度(2015年度)以降の4歳児の入園者数を合計し、ブロック内で多いものをニーズの高い園とします。【基準③】

これらの実施は、原則として、閉園は2019年度(平成31年度)末に、再編後の開園は2020年度(平成32年度)からスタートします。

表1 基準による評価結果

ブロック	公立幼稚園	施設要件				施設要件結果	ニーズ要件[4歳児園児数]					ニーズ要件結果【基準③】	結果
		保有教室【基準①】		園庭(㎡)【基準②】			2015	2016	2017	計	園区計		
A	伊丹	5	○	1,557	○		24	30	28	82	280	1	○
	ありおか	3	×	446	×	×	(24)	(23)	(22)	(69)		-	
	南	6	○	563	○		30	24	24	78		2	○
	すずはら	5	○	1,860	○		19	24	8	51		3	
B	稲野	5	○	627	○		35	25	26	86	390	3	
	桜台	5	○	961	○		46	57	46	149		1	○
	はなさと	3	×	1,175	○	×	(17)	(13)	(15)	(45)		-	
	いけじり	5	○	1,877	○		39	48	23	110		2	○
C	(神津)						26	30	26	82	82		
D	みずほ	6	○	698	○		37	33	19	89	143	1	○
	緑	5	○	1,619	○		28	17	9	54		2	
E	天神川	5	○	2,499	○		31	26	18	75	285	3	
	おぎの	5	○	1,420	○		33	32	29	94		2	○
	こうのいけ	4	△※	575	○		42	37	37	116		1	○
F	ささはら	3	×	1,428	○	×	(26)	(20)	(20)	(66)	184	-	
	こやのさと	5	○	1,198	○		22	21	20	63		1	○
	せつよう	5	○	2,478	○		25	22	8	55		2	
合計							504	482	378				

※増築で対応可能

(2) 市所有の土地を活用した再編

ブロック内の通園距離を考慮し、加えて、各園が建設から約40年経過し老朽化しており、大規模改造が必要な時期が迫っていることなども合わせ、ブロック内に市が所有する土地があり、活用可能な場合は、上記結果に関わらず、新築統合により再編します。

<対象>

- Aブロック…伊丹幼稚園の存続及び、女性・児童センターに就学前施設の新築

- Fブロック…ささはら幼稚園跡地に就学前施設の新築

(3) 通園距離・安全性に考慮した再編

ブロック内の通園距離や安全性を考慮し、当該小学校区に公私立の幼稚園及び認定こども園が存在しない地域で、廃園することで幹線道路を渡って新設する認定こども園に通う必要のあるありおか幼稚園については、伊丹幼稚園の分園として例外的に存続することにします。

<対象>

- Aブロック…ありおか幼稚園→伊丹幼稚園ありおか分園

参考 公立幼稚園の概要

施設名	所在地	建築年	構造	総合老朽度※1	部位別老朽度※2
伊丹幼稚園	桜丘 1 丁目 5-20	S50 (1975)	RC	D	躯体・屋根・電気・空調C、 外壁・給排水 D
稲野幼稚園	昆陽 1 丁目 213	S48 (1973)	RC	D	躯体・外壁・電気C、屋根・ 空調・給排水 D
南幼稚園	御願塚 2 丁目 2-23	S47 (1972)	RC	C	給排水A、外壁・電気B、 躯体・屋根C、空調D H23 年度大規模改造
緑幼稚園	大鹿 5 丁目 67	S49 (1974)	RC	D	屋根A、躯体・外壁C、電 気・空調・給排水 D
桜台幼稚園	中野西 4 丁目 92	S49 (1974)	RC	C	給排水A、屋根・外壁・電気 B、躯体C、空調D H23 年度大規模改造
天神川幼稚園	荒牧南 3 丁目 1-21	S47 (1972)	RC	C	給排水A、屋根・外壁・電気 B、躯体C、空調D H24 年度大規模改造
ささはら幼稚園	野間 1 丁目 10-16	S52 (1977)	RC	D	躯体・外壁C、屋根・電気・ 空調・給排水 D
みずほ幼稚園	瑞穂町 3 丁目 46	S43 (1968)	S+RC	D	躯体C、屋根・外壁・電気・ 空調・給排水 D
ありおか幼稚園	伊丹 7 丁目 1-30	S44 (1969)	RC	D	躯体・屋根・外壁・空調C、 電気・給排水 D
はなさと幼稚園	寺本 2 丁目 77	S45 (1970)	RC	D	躯体・給排水C、屋根・外 壁・電気・空調 D
こやのさと幼稚園	山田 2 丁目 4-2	S48 (1973)	RC	D	屋根A、躯体C、外壁・電 気・空調・給排水 D
せつよう幼稚園	昆陽南 2 丁目 1-7	S49 (1974)	RC	D	躯体・屋根C、外壁・電気・ 空調・給排水 D
すずはら幼稚園	御願塚 6 丁目 3-50	S49 (1974)	RC	D	躯体・屋根C、外壁・電気・ 空調・給排水 D
おぎの幼稚園	大野 2 丁目 159	S52 (1977)	RC	D	躯体・屋根C、外壁・電気・ 空調・給排水 D
いけじり幼稚園	池尻 6 丁目 231	S54 (1979)	RC	D	躯体・屋根B、外壁・電気・ 空調・給排水 D
こうのいけ幼稚園	鴻池 4 丁目 4-4	S57 (1982)	RC	D	躯体・外壁B、屋根・電気・ 空調・給排水 D

※₁ 総合老朽度

経過年数／計画更新年数

A: 0～30%未満 B: 30～50%未満 C: 50～70%未満 D: 70%以上

※₂ 部位別老朽度

建物を躯体、屋根、外壁、電気、空調、給排水に大別し、それぞれの部位ごとに計画更新年に対してどれくらいの年次が経過しているか算定し、その割合をもって A、B、C、D の 4 段階で老朽度を判定。

A: 0～30%未満 B: 30～60%未満 C: 60～100%未満 D: 100%以上

2 公立保育所における施設の老朽化

(1) 施設の現状

「今後の幼児教育のあり方に関する基本方針」のとおり、公立幼稚園においては、規模の適正化等の議論がある一方、公立保育所（園）では、昭和40年（1965年）代に建築された施設が、築後すでに40年以上経過していることなどから、施設の老朽化対策が喫緊の課題となっています。

表 2 公立保育所（園）・公立認定こども園の概要

施設名	所在地	定員 (人)	建築年	構造	総合 老朽度 ^{※1}	部位別老朽度 ^{※2}	老朽化対策 の必要性
中央保育所	行基町1丁目50	180	S49 (1974)	RC	C	躯体・屋根・外壁・空調 C。 H17年度大規模改造	△
西保育所	南野北1丁目3-42	130	S57 (1982)	RC	D	躯体 B・屋根、外壁、空調 D H13年度大規模改造	◎
神津こども園	森本1丁目8-25	200	H25 (2013)	RC	A	全ての部位で A	—
桜台保育所	西野2丁目85	60	S47 (1972)	RC	D	躯体・屋根 C・外壁、電気、 空調、給排水 D	◎
北保育所	北園1丁目13	150	S48 (1973)	RC+S	D	躯体 C・外壁、空調 D H13年度大規模改造	○
こばと保育所	稲野町5丁目76	120	S49 (1974)	RC	D	躯体・電気 C・屋根、外壁、 空調 D	◎
ひかり保育園	堀池3丁目7-26	120	S49 (1974)	RC	D	躯体 C・他全ての部位 D	◎
荻野保育所	荻野8丁目33-5	120	H28 (2016)	RC	A	全ての部位で A	—

※₁ 総合老朽度

経過年数／計画更新年数

A:0～30%未満 B:30～50%未満 C:50～70%未満 D:70%以上

※₂ 部位別老朽度

建物を躯体、屋根、外壁、電気、空調、給排水に大別し、それぞれの部位ごとに計画更新年数に対してどれくらいの年次が経過しているか算定し、その割合をもって A、B、C、D の 4 段階で老朽度を判定。

A:0～30%未満 B:30～60%未満 C:60～100%未満 D:100%以上

(2) 老朽化対策の検討

施設の老朽化に対しては、これまで大規模改造もしくは保育所単独での建て替えで対応しており、今回も、同様に施設の老朽化対策のよりよい手法を模索してきました。

しかしながら、保育所には、子どもの長期休業期間がないことなどに加え、適切な仮設スペースの確保が困難なことから、施設によっては大規模改造の道筋を現時点で見出せていません。

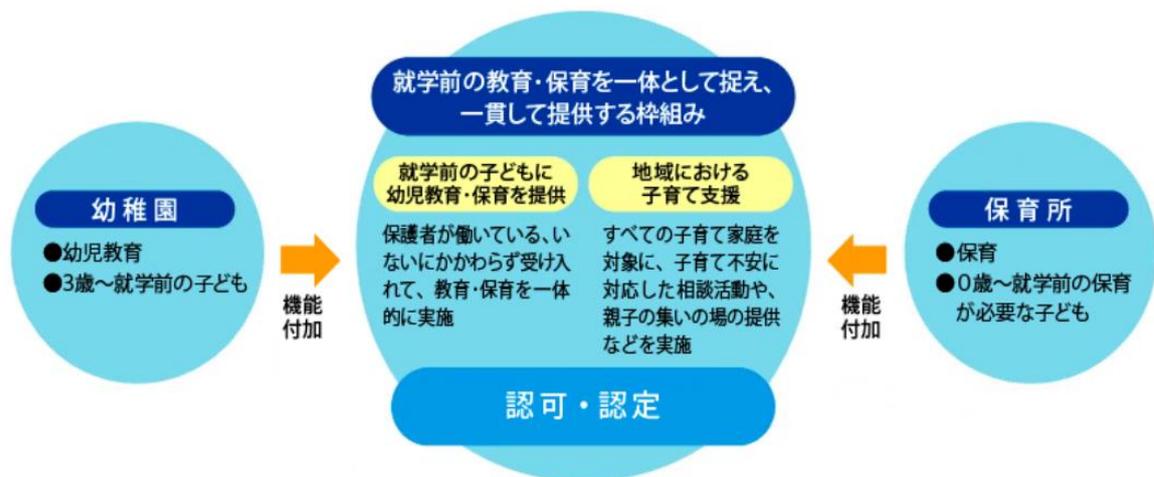
そこで、公立幼稚園の再編に合わせこれらの課題を同時に解決する 1 つの手法として認定こども園化を検討するに至りました。

3 認定こども園化方針

(1) 基本的な考え方

公立幼稚園における園児数の減少や公立保育所の老朽化対策などの課題を同時に解決させる1つの手法として、3つの保育所をそれぞれ新築移転させ、公立の幼保連携型認定こども園として整備するとともに、一部、都市公園である稲野公園に公立保育所として、規模を縮小して整備します。

図 1 認定こども園イメージ



資料：内閣府子ども・子育て本部ホームページ

(2) 実施方針

公立保育所については、公立幼稚園における適正規模化の事由と異なり、これまで実現が困難であった老朽化対策が契機となっていることや、引き続き保育需要が見込まれることなどから、今回の公立幼稚園の再編に合せた認定こども園化では、原則として、現在の保育所部分の定員数を維持しますが、南部地域については、保育需要が多いことも考慮して定員数を合計では増加するよう設定します。

新設する認定こども園の運営については、引き続き伊丹市が行います。これまで培ってきた教育・保育を引継ぎながら、多様な生活スタイルの子どもが共に過ごすことの効果をいかして、子どもがお互いの経験を教え合うことで生まれる興味や関心を伸ばし、豊かな経験を身に付ける教育・保育を実施します。

また、教育・保育環境の改善を図るとともに、3歳児保育や預かり保育を実施することで、保護者のニーズに沿った魅力ある施設づくりを行います。

(3) 認定こども園整備に伴う幼児教育の充実

① 子ども同士が育ち合い、学び合うことができる集団規模の確保

公立幼稚園で課題となっている少人数のクラスについて、複数の幼稚園の再編及び公立保育所（園）の子どもと合わせることで複数学級や集団規模の確保が可能となります。また、保護者の就労状況に関わりなく、就学前の教育・保育を一体的に受けられるようになります。

② 施設整備による環境改善

施設が老朽化している公立保育所（園）の中には、大規模改造や建て替えといった更新時期と合わせて計画することで、効率的な整備が可能となる施設があります。また、幼稚園基準又は、保育所基準の、より高い水準を引き継ぎますので、子どもにとってより良い環境となります。

③ 子育て支援機能の充実

教育・保育に関する専門性を十分に活用するとともに、地域の子ども・保護者が交流を行う場所の提供や相談事業の実施等により子育て支援機能の充実に努めます。

(4) 整備計画案

① Aブロック

【施設概要】

施設名	伊丹市立南部こども園
所在地	伊丹市御願塚6丁目1番地先
敷地	9,150㎡（全体）の一部
開園予定	2020年（平成32年）4月1日

【計画】

南部こども園(定員)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
1号				20	60	70	150
2・3号	9	20	20	22	22	22	115
計	9	20	20	42	82	92	265

○整備予定地案は現女性・児童センターの一部

○児童館及び地域の交流機能は残し、こども関連の一体的な施設の整備を検討



② Bブロック

【施設概要】

施設名	伊丹市立西部こども園
所在地	伊丹市中野西4丁目91番地先
敷地	約 3,000 m ²
開園予定	2020年（平成32年）4月1日

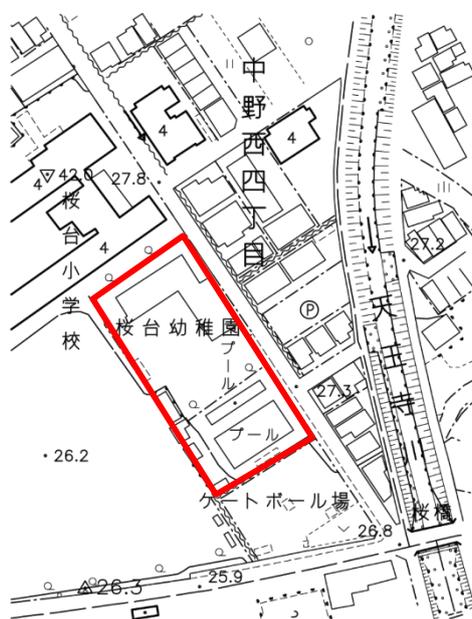
【計画】

西部こども園(定員)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
1号				25	60	70	155
2・3号	6	9	9	12	12	12	60
計	6	9	9	37	72	82	215

○整備予定地案は現桜台小学校敷地内

○小学校のプールを南側へ移設し、現桜台幼稚園を増築する形で検討



③ Fブロック

【施設概要】

施設名	伊丹市立南西部こども園
所在地	伊丹市野間 1 丁目 300 地先
敷地	約 2,300 ㎡
開園予定	2022 年（平成 34 年）4 月 1 日

【計画】

南西部こども園(定員)

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計
1号				25	60	70	155
2・3号	11	18	18	21	21	21	110
計	11	18	18	46	81	91	265

○整備予定地案は現ささはら幼稚園

○2022 年(平成 34 年)4 月開園までの間は、せつよう幼稚園及びこやのさと幼稚園は存続



<参考> Aブロックにおける保育所一部新築移転

【施設概要】

施設名	伊丹市立こばと保育所
所在地	伊丹市稲野町2丁目3-5 (稲野公園内の一部)
敷地	約 14,000 m ² の一部 占用面積：900~1,000 m ²
開園予定	2020年(平成32年)4月1日

【計画】

こばと保育所(定員)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
1号							
2・3号	8	14	14	18	18	18	90
計	8	14	14	18	18	18	90



※ は予定地です。

4 就学前施設再編案

ブロック	H29年度 (2017年度)	2020年度 (H32年度)	2022年度 (H34年度)
A	伊丹幼稚園	伊丹幼稚園	伊丹幼稚園
	すずはら幼稚園		
	南幼稚園		
	ありおか幼稚園	伊丹幼稚園 ありおか分園	伊丹幼稚園 ありおか分園
	中央保育所	中央保育所	中央保育所
	こばと保育所	こばと保育所(新)	こばと保育所(新)
		南部こども園	南部こども園
B	稲野幼稚園		
	桜台幼稚園		
	いけじり幼稚園	いけじり幼稚園	いけじり幼稚園
	はなさと幼稚園		
	桜台保育所		
		西部こども園	西部こども園
C	神津こども園	神津こども園	神津こども園
D	緑幼稚園		
	みずほ幼稚園	みずほ幼稚園	みずほ幼稚園
	北保育所	北保育所	北保育所
E	天神川幼稚園		
	おぎの幼稚園	おぎの幼稚園	おぎの幼稚園
	こうのいけ幼稚園	こうのいけ幼稚園	こうのいけ幼稚園
	荻野保育所	荻野保育所	荻野保育所
F	せつよう幼稚園	せつよう幼稚園	
	ささはら幼稚園		
	こやのさと幼稚園	こやのさと幼稚園	
	ひかり保育園	ひかり保育園	ひかり保育園
	西保育所	西保育所	
			南西部こども園
こども園	1	3	4
幼稚園(分園)	16	8	6
保育所(園)	7	6	5
計	24	17	15

※実施時期は、状況等により変動する場合があります。

資料1 公立幼稚園の実数・定員数の変遷（ブロック別）

定員数については、各年度の園児募集時における応募見込み者数等の状況により変更することがあります。

再編前年度の廃園対象園の4歳児は、再編先の定員を勘案し決定する予定です。

【Aブロック】

		実数						定員数									
		H27(2015)		H28(2016)		H29(2017)		H30(2018)		2019(H31)		2020(H32)		2021(H33)		2022(H34)	
		クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数								
伊丹	3歳											1	20	1	20	1	20
	4歳	1	24	2	30	1	28	2	60	2	60	2	60	2	60	2	60
	5歳	1	33	1	24	1	31	2	70	2	70	2	70	2	70	2	70
ありおか	3歳											1	10	1	10	1	10
	4歳	1	24	1	23	1	22	1	30	1	30	クラス数: 1 園児数: 伊丹の内数					
	5歳	1	24	1	24	1	23	1	35	1	35						
南	3歳																
	4歳	1	30	1	24	1	24	1	30	1	30						
	5歳	2	44	1	34	1	29	1	35	1	35						
すずはら	3歳																
	4歳	1	19	1	24	1	8	1	30	1	30						
	5歳	1	18	1	22	1	23	1	35	1	35						
南部 認定こ (1号)	3歳											1	20	1	20	1	20
	4歳											2	60	2	60	2	60
	5歳											2	70	2	70	2	70
Aブロック 計	3歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	50	3	50	3	50
	4歳	4	97	5	101	4	82	5	150	5	150	5	120	5	120	5	120
	5歳	5	119	4	104	4	106	5	175	5	175	5	140	5	140	5	140

【Bブロック】

		実数						定員数									
		H27(2015)		H28(2016)		H29(2017)		H30(2018)		2019(H31)		2020(H32)		2021(H33)		2022(H34)	
		クラス数	園児数														
稲野	3歳																
	4歳	2	35	1	25	1	26	1	30	1	30						
	5歳	2	43	2	36	1	22	1	35	1	35						
桜台	3歳																
	4歳	2	46	2	57	2	46	2	60	2	60						
	5歳	2	61	2	48	2	57	2	70	2	70						
はなさと	3歳																
	4歳	1	17	1	13	1	15	1	30	1	30						
	5歳	1	16	1	16	1	13	1	35	1	35						
いけじり	3歳											1	25	1	25	1	25
	4歳	2	39	2	48	1	23	2	60	2	60	2	60	2	60	2	60
	5歳	2	58	2	41	2	46	2	70	2	70	2	70	2	70	2	70
西部 認定こ (1号)	3歳											1	25	1	25	1	25
	4歳											2	60	2	60	2	60
	5歳											2	70	2	70	2	70
Bブロック 計	3歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	50	2	50	2	50
	4歳	7	137	6	143	5	110	6	180	6	180	4	120	4	120	4	120
	5歳	7	178	7	141	6	138	6	210	6	210	4	140	4	140	4	140

【Cブロック】

		実数						定員数									
		H27(2015)		H28(2016)		H29(2017)		H30(2018)		2019(H31)		2020(H32)		2021(H33)		2022(H34)	
		クラス数	園児数														
神津認可 (1号)	3歳	1	29	1	22	1	25	1	25	1	25	1	25	1	25	1	25
	4歳	1	28	1	29	1	25	1	30	1	30	1	30	1	30	1	30
	5歳	1	25	1	29	1	29	1	35	1	35	1	35	1	35	1	35
Cブロック 計	3歳	1	29	1	22	1	25	1	25	1	25	1	25	1	25	1	25
	4歳	1	28	1	29	1	25	1	30	1	30	1	30	1	30	1	30
	5歳	1	25	1	29	1	29	1	35	1	35	1	35	1	35	1	35

【Dブロック】

		実数						定員数									
		H27(2015)		H28(2016)		H29(2017)		H30(2018)		2019(H31)		2020(H32)		2021(H33)		2022(H34)	
		クラス数	園児数														
緑	3歳																
	4歳	1	28	1	17	1	9	1	30	1	30						
	5歳	1	21	1	28	1	15	1	35	1	35						
みずほ	3歳										1	25	1	25	1	25	
	4歳	2	37	2	33	1	19	2	60	2	60	2	60	2	60	2	60
	5歳	1	34	2	37	1	35	2	70	2	70	2	70	2	70	2	70
Dブロック 計	3歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	25	1	25	1	25	
	4歳	3	65	3	50	2	28	3	90	3	90	2	60	2	60	2	60
	5歳	2	55	3	65	2	50	3	105	3	105	2	70	2	70	2	70

【Eブロック】

		実数						定員数									
		H27(2015)		H28(2016)		H29(2017)		H30(2018)		2019(H31)		2020(H32)		2021(H33)		2022(H34)	
		クラス数	園児数														
天神川	3歳																
	4歳	2	31	1	26	1	18	1	30	1	30						
	5歳	2	48	1	33	1	25	1	35	1	35						
おぎの	3歳										1	25	1	25	1	25	
	4歳	2	33	2	32	1	29	2	60	2	60	2	60	2	60	2	60
	5歳	2	56	1	35	1	34	2	70	2	70	2	70	2	70	2	70
こうのいけ	3歳										1	25	1	25	1	25	
	4歳	2	42	2	37	2	37	2	60	2	60	2	60	2	60	2	60
	5歳	2	46	2	46	2	39	2	70	2	70	2	70	2	70	2	70
Eブロック 計	3歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	50	2	50	2	50	
	4歳	6	106	5	95	4	84	5	150	5	150	4	120	4	120	4	120
	5歳	6	150	4	114	4	98	5	175	5	175	4	140	4	140	4	140

【Fブロック】

		実数						定員数										
		H27(2015)		H28(2016)		H29(2017)		H30(2018)		2019(H31)		2020(H32)		2021(H33)		2022(H34)		
		クラス数	園児数															
ささはら	3歳																	
	4歳	1	26	1	20	1	20	1	30	1	30							
	5歳	1	34	1	30	1	19	1	35	1	35							
こやのさと	3歳											1	25	1	25			
	4歳	1	22	1	21	1	20	2	60	2	60	2	60	2	60			
	5歳	1	35	1	23	1	23	2	70	2	70	2	70	2	70			
せつよう	3歳											1	25	1	25			
	4歳	1	25	1	22	1	8	1	30	1	30	1	30	1	30			
	5歳	1	20	1	27	1	25	1	35	1	35	1	35	1	35			
南西部 認定こ (1号)	3歳																1	25
	4歳																2	60
	5歳																2	70
Fブロック 計	3歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	50	2	50	1	25	
	4歳	3	73	3	63	3	48	4	120	4	120	3	90	3	90	2	60	
	5歳	3	89	3	80	3	67	4	140	4	140	3	105	3	105	2	70	

【全ブロック計】

		実数						定員数									
		H27(2015)		H28(2016)		H29(2017)		H30(2018)		2019(H31)		2020(H32)		2021(H33)		2022(H34)	
		クラス数	園児数														
全ブロック	3歳	1	29	1	22	1	25	1	25	1	25	11	250	11	250	10	225
	4歳	24	506	23	481	19	377	24	720	24	720	19	540	19	540	18	510
	5歳	24	616	22	533	20	488	24	840	24	840	19	630	19	630	18	595
基礎児童数	3歳		1,930		1,818		1,846		1,744		1,743		1,670		1,653		1,636
	4歳		1,909		1,915		1,800		1,837		1,735		1,743		1,670		1,653
	5歳		1,949		1,923		1,908		1,791		1,828		1,735		1,743		1,670

※基礎児童数は、【第1章】今後の幼児教育のあり方に関する基本方針

第1章-3【表①】基礎児童数の推移 より

資料2 募集時の留意事項

3歳児募集

・2020年度(平成32年度)入園児

【平成28年(2016年)4月2日～平成29年(2017年)4月1日生まれ】

再編後の公立幼稚園及び公立認定こども園において募集します。

2022年(平成34年)3月末で閉園となる園に入園する場合は、5歳児進級時の転園先の公立幼稚園及び公立認定こども園を設定し募集を行います。

・2021年度(平成33年度)入園児

【平成29年(2017年)4月2日～平成30年(2018年)4月1日生まれ】

再編後の公立幼稚園及び公立認定こども園において募集します。

2022年(平成34年)3月末で閉園となる園に入園する場合は、4歳児進級時の転園先の公立幼稚園及び公立認定こども園を設定し募集を行います。

・2022年度(平成34年度)以降入園児

【平成30年(2018年)4月2日～2019年(平成31年)4月1日生まれ】以降

再編後の公立幼稚園及び公立認定こども園において募集します。

4歳児募集

・平成30年(2018年)入園児

【平成25年(2013年)4月2日～平成26年(2014年)年4月1日生まれ】

園ごとの募集定員に従い募集を行い、現在は随時募集中です。

2020年(平成32年)3月末で閉園となる園においても、2019年度(平成31年度)入園の4歳児の募集を行うため、5歳児進級時においても、1学年のみの園とはなりません。

・2019年度(平成31年度)入園児

【平成26年(2014年)4月2日～平成27年(2015年)4月1日生まれ】

園ごとの募集定員に従い募集します。

2020年(平成32年)3月末で閉園となる園に入園する場合は、5歳児進級時の転園先の公立幼稚園及び公立認定こども園を設定し募集を行います。

・2020年度(平成32年度)入園児

【平成27年(2015年)4月2日～平成28年(2016年)4月1日生まれ】

再編後の公立幼稚園及び公立認定こども園において募集します。

2022年(平成34年)3月末で閉園となる園においても、2021年度(平成33年度)入園の3歳児・4歳児の募集を行うため、5歳児進級時においても、1

学年のみの園とはなりません。

・2021年度(平成33年度)入園児

【平成28年(2016年)4月2日～平成29年(2017年)4月1日生まれ】

再編後の公立幼稚園及び公立認定こども園において募集します。

2022年(平成34年)3月末で閉園となる園に入園する場合は、5歳児進級時の転園先の公立幼稚園及び公立認定こども園を設定し募集を行います。

・2022年度(平成34年度)以降入園児

【平成29年(2017年)年4月2日～平成30年(2018年)4月1日生まれ】以降

再編後の公立幼稚園及び公立認定こども園において募集します。

5歳児募集

・平成30年(2018年)以降入園児

【平成24年(2012年)4月2日～平成25年(2013年)4月1日生まれ】以降

施設の保有教室数に応じた定員まで募集します。(1クラス35人)

